

# ポーランド政治・経済・社会情勢

(2017年6月15日～2017年6月21日)

平成 29 年(2017 年)6 月 23 日

H	E	A	D	L	I	N	E	S
<p><b>政治</b></p> <p>ワルシャワで公共交通機関の絡む交通事故が相次いで発生                  LOTポーランド航空機, ワルシャワ・ショパン空港に緊急着陸                  全国裁判所評議会の現行法に対する憲法法廷の判決                  パリ・シャンゼリゼ通りで発生した車両突入テロ実行犯, ポーランド系と判明                  国家警察, イタリアマフィア幹部を拘束                  特務機関調整相付報道官, 国内のテロ脅威を否定                  アンバー・ゴールド事件でトウスク欧州理事会議長の子息を事情聴取                  国内の交通事故件数, 増加                  トランプ米大統領, ワルシャワ蜂起記念碑前で演説予定                  ドゥダ大統領, クロアチア訪問                  米国の新たな機甲旅団戦闘団, 今秋の展開のための事前偵察を実施                  ポーランド・イタリア外相会談                  国防省, 職員の給与5%増額, 1, 000人増員予定                  国防次官, ドイツ国防省防衛政策局長と意見交換                  V4首相会合開催                  「V4+ベネルクス」首相会合開催                  ヴァシチコフスキ外相, EU 外務理事会出席                  ポーランド・スウェーデン首相会談                  国防大臣, リトアニアを訪問                  V4参謀総長等会議, クラクフで開催                  ヴァシチコフスキ外相, アイスランド訪問                  ポーランド軍F-16, 緊急発進                  ロシア国防大臣, 西部軍管区等の増強について発言</p>								<p>【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！</p> <p>問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。</p>
<p><b>経済</b></p> <p>ヴィア・カルパチア道路建設計画                  PZU:Pekao銀行とAlior銀行統合を否定                  フィッチによるGDP成長率予測                  5月の平均賃金上昇率                  独・墺共同声明に対する反応ーナイムスキ政府特命全権代表                  ENTSO-E, 今夏の電力危機を警鐘                  石炭ガス化発電, ボグダンカ炭鉱に設置か                  ヤマル・ガスパイプライン問題</p>								
<p><b>大使館からのお知らせ</b></p> <p>長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意                  欧州でのテロ等に対する注意喚起                  「たびレジ」への登録のお願い                  パスポートダウンロード申請書の御案内                  大使館広報文化センター開館時間                  文化行事・大使館関連行事                  読者からのお知らせ</p>								
<p>ポーランド日本国大使館                  ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000 <a href="http://www.pl.emb-japan.go.jp">http://www.pl.emb-japan.go.jp</a></p>								

## 政 治

## 内 政

ワルシャワで公共交通機関の絡む交通事故が相次いで発生【14日、15日】

14日午後6時ころ、ワルシャワ市内のマルシャウコフスカ通りとクロレフスカ通りが交わる交差点で公営バス107号線と路面電車25号線が接触事故を起こし、乗客9人が負傷した。続く15日午後6時30分ころにも、同じ交差点で公営バス111号線と路面電車18号線が接触事故を起こし、乗客3人が負傷した。同交差点は交通量が多く、以前から交通事故が多いことで知られている。

LOTポーランド航空機、ワルシャワ・シヨパン空港に緊急着陸【15日】

15日、ワルシャワ発北京行LO91便ボーイング787がワルシャワ・シヨパン空港に緊急着陸した。乗客乗員に負傷者はなかった。ワルシャワ・シヨパン空港は、原因について、空調機器の問題と発表している。

全国裁判所評議会の現行法に対する憲法法廷の判決【20日】

20日、憲法法廷は、2011年制定の全国裁判所評議会(KRS)に関する現行法は憲法に違反するとの判決を下した。これを受け、ピエビアク法務副大臣は、今次判決はKRSの改革への道を開くものであり、次回の下院セッションでの同改革法案の可決を期待する旨述べ、一方、司法界関係者は、今次判決は与党主導の改革案を下支えするために下された、政治的なものであるとして批判した。

パリ・シャンゼリゼ通りで発生した車両突入テロ実行犯、ポーランド系と判明【20日】

20日、仏メディア各社は、19日午後パリ・シャンゼリゼ通りで発生した車両突入テロ実行犯について、チュニジア人の父とポーランド人看護師の母の「ハーフ」であった旨報じた。同テロは、武器及び爆発物を積載した車両が警察車両に突入・炎上したもので、犯人とされるアダム・L・ジャジリ(31歳)は病院で死亡した。

国家警察、イタリアマフィア幹部を拘束【20日】

20日、ポーランド国家警察本部中央捜査局とイタ

リア警察はポトカルパチェ県ジェシュフ近郊の村落で共同作戦を実施し、同地に潜伏していたイタリアのマフィア組織・カモツラの幹部1名を拘束した。ポーランドではカモツラ構成員の摘発が相次いでおり、今年1月にも、マウオポルススキエ県ノヴィ・タルクのピザ屋で料理人として勤務していたカモツラ構成員が拘束されている。

特務機関調整相付報道官、国内のテロ脅威を否定【20日】

20日、情報機関を統轄する特務機関調整相付のジャリン報道官は、報道機関向け談話で、ポーランドに対するテロ攻撃の情報はなく、情報機関から警戒度引き上げにかかる報告も受けていない、情報機関は、西欧諸国で発生しているテロ攻撃について、ポーランドに危機をもたらすものではないと見ている、などと述べた。

アンバー・ゴールド事件でトウスク欧州理事会議長の子息を事情聴取【21日】

21日、検察は、架空の金販売による詐欺事案である所謂アンバー・ゴールド事件で、関与疑惑等が指摘されているトウスク欧州理事会議長の子息に対し、数時間にわたり証人としての事情聴取を行った。

国内の交通事故件数、増加【21日】

21日、道路交通安全に関する欧州理事会は、EU域内における交通事故統計に関する報告書を公開した。同報告書は、ポーランドについて、交通事故発生件数は前年比3パーセント増、人口100万人あたりの交通事故死亡者数は32か国中28位としている。

トランプ米大統領、ワルシャワ蜂起記念碑前で演説予定【21日】

21日、シュチュルスキ大統領府国務次官は、7月5日夕方から6日にかけてポーランドを訪問するトランプ米大統領について、ワルシャワ・クラシンスキフ広場に所在するワルシャワ蜂起記念碑前で一般向け演説を行う旨発表した。ポーランド訪問中、トランプ大統領は、ドゥダ大統領と首脳会談を行うほか、三海域協力首脳会合にも出席する。

## 外交・安全保障

ドゥダ大統領、クロアチア訪問【12～14日】

12～14日、ドゥダ大統領は、クロアチアを訪問し、グラバル＝キタロビッチ・クロアチア大統領及びプレ

ンコビッチ・クロアチア首相と会談し、二国間関係、欧州情勢及び両国共催の「三海域イニシアチブ」の首脳会合について意見交換した。

米国の新たな機甲旅団戦闘団、今秋の展開のための事前偵察を実施【13～14日】

13～14日、米国カンザス州に駐屯する陸軍第1歩兵師団の第2機甲旅団戦闘団は、今秋の欧州展開の事前偵察のため、ポーランド南西部のザガン地区を訪問した。同旅団戦闘団は、派遣時、現在欧州に展開中の第3機甲旅団戦闘団と同様の行動を行い、ポーランド軍第11騎兵機甲師団とも共同連携する予定である。

ポーランド・イタリア外相会談【14日】

14日、ヴァシチコフスキ外相は、ワルシャワにおいて、アルファード・イタリア外相と会談し、二国間関係、経済協力、BREXIT及び移民問題を含む欧州の課題について意見交換した。

国防省、職員の給与5%増額、1,000人増員予定【16日】

16日、国防省は、事務職員の給与を2018年及び19年に年5%ずつ増額するとともに、現在4.4万人の同職員を1,000人増員する予定であると発表した。

国防次官、ドイツ国防省防衛政策局長と意見交換【16日】

16日、シャトコフスキ国防次官は、ポーランド訪問中のボンゲイラ・ドイツ国防省防衛政策局長と会合を行い、シチェチンの多国籍軍団司令部、エルブロングの多国籍師団司令部に関する協力、陸軍・海軍間の協力、NATO・EUにおける東方境界強化に関する協力深化について意見交換をした。

V4首相会合開催【19日】

19日、ワルシャワにて、V4首相会合が開催され、シドゥウォ首相、フィツォ・スロバキア首相、ソボトカ・チェコ首相及びオルバーン・ハンガリー首相が出席し、V4内の協力、EUの安全保障政策及び東方パートナーシップについて意見交換を行った。本会合はポーランドのV4議長国として最後の首相会合であり、シドゥウォ首相は、議長国任期を総括し、V4諸国は、国民が抱える懸念の解決を優先することで結束している、様々な分野において、意見の相違があっても、安全保障及び連帯への理解を共有し、相手を尊重し、アイデンティティ、文化及び過去の記憶で結ばれている旨述べた。

「V4+ベネルクス」首相会合開催【19日】

19日、ワルシャワにて、「V4+ベネルクス」首相会合が開催され、シドゥウォ首相、ソボトカ・チェコ首相、フィツォ・スロバキア首相、オルバーン・ハンガリー首相、ミシェル・ベルギー首相、ルッテ・オランダ首

相及びベッテル・ルクセンブルグ首相が出席し、欧州の将来、BREXIT、EU市場、安全保障、東方パートナーシップ、対露及び移民政策について意見交換を行った。

ヴァシチコフスキ外相、EU外務理事会出席【19日】

19日、ヴァシチコフスキ外相は、ルクセンブルグにおいて開催された、EUグローバル戦略の履行、テロ対策、EU・NATO協力、イラク情勢、移民問題及びカタールでの状況を主題としたEU外務理事会に出席した。

ポーランド・スウェーデン首相会談【20日】

20日、シドゥウォ首相は、ワルシャワにおいて、ポーランドを訪問中のロヴェーン・スウェーデン首相と会談し、二国間関係、東方パートナーシップ及び対露政策について意見交換した。

国防大臣、リトアニアを訪問【20日】

20日、マチェレヴィチ国防大臣は、リトアニアを訪問し、アイアンウルフ演習を視察した。同演習は、セイバーストライク演習の一部としてリトアニア国内で行われ、リトアニア軍、ポーランド軍の他、NATO各国が参加している。

また、同大臣は、カロビス・リトアニア国防大臣と会合を行い、ポーランド軍第15機械化旅団及びリトアニア軍機械化旅団をエルブロングの多国籍師団の隷下に入れること、訓練、警戒監視及び戦略広報における両旅団の協力、リトアニアの基地にてバルト領空監視任務上番中のポーランド軍の4機のF-16の任務期間を9月のザード演習後まで延長等について意見交換を行った。

V4参謀総長等会議、クラクフで開催【20～21日】

20～21日、V4参謀総長等会議は、クラクフで開催され、ポーランド、チェコ、ハンガリー、スロバキアとともに、エストニア、ラトビア、リトアニアの参謀総長及びウクライナ国防省の代表者が参加し、EU戦闘群の準備、V4国軍によるバルト3国地域への展開の増進、ウクライナ軍への訓練支援等について意見交換を行った。

ヴァシチコフスキ外相、アイスランド訪問【21日】

21日、ヴァシチコフスキ外相は、レイキャビクを訪問し、トールダルソン・アイスランド外相と会談し、二国間関係、安全保障、東方政策及び地域協力について意見交換を行った他、アイスランドのバルト海諸国理事会(CBSS)議長国任期の終了及び同理事会発足25周年記念に開催された非公式外相会合に出席し、同会合では、安全保障、持続可能な開発及び科学分野における協力等について意見交換が行われた。ポーランドの外相のアイスランド訪問は1

ポーランド軍F-16, 緊急発進【21日】

21日、バルト領空監視任務中のポーランド軍F-16戦闘機2機は、バルト海上空において、カリニングラードへ飛行中のロシア軍Tu-154輸送機及びSu-27戦闘機2機に対して緊急発進を行った。同輸送機には、ショイグ・ロシア国防大臣が搭乗していた。

ロシア国防大臣, 西部軍管区等の増強について発言【21日】

21日、ショイグ・ロシア国防大臣は、カリニングラードの指揮官会議に参加し、西部軍管区及びバルト艦隊へ、300セット以上の装備を増強し、30個の中・大隊戦闘団を戦闘待機に指定し、100回以上の抜き打ち訓練検閲を行うとともに、年末までに20個部隊を新設する旨述べた。

## 経 済

## マクロ経済動向・統計

ヴィア・カルパチア道路建設計画【22日】

アダムチク・インフラ建設大臣は、国家道路建設計画に支出予定の280億ズロチのうち、210億ズ

ロチがヴィア・カルパチア国際道路の国内部門の建設計画に充当される予定と発言した。入札は8月に実施予定とされる。

## ポーランド産業動向

PZU: Pekao銀行とAlior銀行統合を否定【20日】

国有保険会社PZUは、傘下のPekao銀行とAlior銀行の統合に関する報道を否定した。ただし、スルフカPZU社CEOは、今後の業績やリスク評価等によっては両行の統合を検討することもあり得ると述べた。

2018年及び2019年のGDP成長率予測は3.2%とされる。他方、物価上昇率予測は2017年が1.8%、2018年及び2019年には2.3%とされる。

フィッチによるGDP成長率予測【21日】

格付機関フィッチは、2017年のポーランドのGDP成長率予測を3.0%から3.3%に引き上げた。

5月の平均賃金上昇率【21日】

中央統計局(GUS)は、5月の平均賃金上昇率について、対前年同月比5.4%、対前月比2.2%増と発表した。平均賃金は4,391ズロチとされる。

## エネルギー・環境

独・墺共同声明に対する反応ーナイムスキ政府特命全権代表【16日】

ナイムスキ戦略的エネルギーインフラ政府特命全権代表は、15日にガブリエル独外相とケルン墺首相が発出した米国上院による対露制裁法案可決に対する共同声明に関し、ノルド・ストリーム2計画は露ガスプロム社と西欧企業による商業事業である一方、政治的な観点も考慮されていると指摘した。同共同声明では、政治的な制裁手段は経済的利益と結びつけられるべきではなく欧州のエネルギー供給欧州の問題であって、米国の問題ではないとされている。また、ナイムスキ全権代表は、エネルギー安全保障について、各国の主権に基づくものであり、時にEUとも協力することはあるものの、各国間の利害がぶつかる場合もあると付け加えた。

は、2017年夏季の電力需給に関する報告書を公表した。同報告書では、本年7月後半に2015年8月に発生した電力不足と同様の事態が起こる可能性がある」と述べている。

ENTSO-E, 今夏の電力危機を警鐘【19日】

欧州送電系統運用者ネットワーク(ENTSO-E)

石炭ガス化発電, ボグダンカ炭鉱に設置か【19日】

トフジェフスキ・エネルギー大臣は、ラジオ番組のインタビューにおいて、新たな石炭ガス化発電について、ボグダンカ炭鉱の近くへの導入を検討中で、現在、実現可能性に関して調査している、実現すれば、同炭鉱をより環境に優しいものとして活用できる、などと述べた。また、同発電コストについて、初期投資は必要だが、時間の経過と共に費用は低減していくとも述べた。

ヤマル・ガスパイプライン問題【21日】

21日朝、Gazsystem社は、ヤマル・ガスパイプラインから輸送されるガスについて水分を多く含む

劣化した品質となっているため停止した旨発表した。同パイプラインが連結する独には脱水装置が設置されているため、品質劣化の影響はないとされる。露ガスプロム社は、技術的な理由による一時的な

ものであり、引き続き高品質のガスを供給すると発表している。ポーランド国内では、米国からの天然ガス輸入等を背景にした政治的な思惑があるのではないかと指摘も出ている。

## 大使館からのお知らせ

### 長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意

最近、ドイツ以外のシェンゲン協定域内国に長期滞在を目的と申告した邦人が、経由地であるドイツでシェンゲン協定域内への入国審査を受ける際に入国管理当局から(1)最終滞在予定国の有効な滞在許可証、(2)ドイツ滞在法第4条の 카테고리D査証(ナショナル・ビザ)、又は(3)同D査証に相当する滞在予定国の長期滞在査証の提示を求められ、これを所持していないために入国を拒否される事例が発生しております。

このため、現地に到着してからの滞在許可証取得を予定し、最初にドイツ入国を予定している場合には、注意が必要です。

ドイツ以外の国では同様の事例は発生していませんが、シェンゲン協定域内国での長期滞在を目的に渡航する場合には、滞在国内及び経由国の入国審査、滞在許可制度の詳細につき、各国の政府観光局、我が国に存在する各国の大使館等に問い合わせるなどし、事前に確認するようにしてください。詳しくは下記リンク先を御覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure.asp?id=173>

### 欧州でのテロ等に対する注意喚起

5月27日(土)から6月24日(土)頃は、イスラム教徒が日の出から日没まで断食を行うラマダン月に当たります。ラマダン終了後には約3日間(6月25日(日)頃から6月27日(火)頃)、イードと呼ばれるラマダン明けの祭りが行われます。

6月12日、イスラム過激派組織ISIL(イラク・レバントのイスラム国)は、ラマダン期間中のテロを呼びかける声明を発出しました。ISILは、2015年及び2016年にも同様の声明を発出しています。同声明との関係は明らかではありませんが、過去2年、ラマダン月に多数のテロ事件が発生しています。今年についてもラマダン開始後、多数のテロが発生しており、そのうちイラン、仏、オーストラリア、英国、フィリピン等での事件については、必ずしも関与は明確ではないものの、ISILが犯行を主張しています。

昨今、ISILは、銃器や爆弾の使用に加え、車両の突入やナイフによる殺傷といった実行が比較的容易な方法により、混雑した閉鎖空間を狙ってテロを実行するよう呼びかけており、これに応じテロを実行したとも見られるケースが続いています。

欧州ではラマダンの少し前からテロが続発しています。ラマダン期間の終わりにかけて更なるテロの発生が懸念されます。夏にかけて、各地でスポーツ大会、音楽フェスティバル、独立記念日を祝う行事などのイベントが各地で予定され、ドイツでのG20首脳会合(7/7, 8)といった国際会議も予定されています。これらを標的とするテロに警戒する必要があることに加え、国際会議等の警備のため手薄となった他の都市でのテロの実行も同じく懸念されます。以上を踏まえ、以下のテロ対策をお願いします。

(1)最新の関連情報の入手に努める。

(2)以下の場所がテロの標的となりやすいことを十分認識する。

観光施設、観光地周辺の道路、記念日・祝祭日等のイベント会場、レストラン、ホテル、ショッピングモール、スーパーマーケット、ナイトクラブ、映画館等人が多く集まる施設、教会・モスク等宗教関係施設、公共交通機関、政府関連施設(特に軍、警察、治安関係施設)等。

(3)上記(2)の場所を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる、できるだけ滞在時間を短くする等の注意に加え、その場の状況に応じた安全確保に十分注意を払う。

(4)現地当局の指示があればそれに従う。特にテロに遭遇してしまった場合には、警察官等の指示をよく聞き冷静に行動するように努める。

詳しくは下記リンク先を御覧ください。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

### 「たびレジ」への登録のお願い

3か月以上海外に滞在する方は在留届の提出を、3か月未満の場合は「たびレジ」への登録を必ず実施して

ください。渡航先の最新安全情報や、緊急時の大使館又は総領事館からの連絡を受け取ることができます。また、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

下記リンク先から「たびレジ」に登録することができます。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

### **パスポートダウンロード申請書の御案内**

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、御自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先を御覧ください。

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3\\_001509.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html)

### **【お知らせ】大使館広報文化センター開館時間**

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報：<https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584-73 00，Eメール：[info-cul@wr.mofa.go.jp](mailto:info-cul@wr.mofa.go.jp)，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa）

## 文化行事・大使館関連行事

### **【開催中】中東欧書道展2017【6月13日(火)～6月30日(金)】**

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、ワルシャワ日本語学校主催による中東欧書道コンクール作品展が開催中です。入場無料。

開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584-73 00，Eメール：[info-cul@wr.mofa.go.jp](mailto:info-cul@wr.mofa.go.jp)，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa）

### **【予定】国際ポーランド相撲選手権 POLAND OPEN 2017【6月23日(金)～24日(土)】**

クロトシン市にて、ポーランド相撲連盟主催による『国際ポーランド相撲選手権 POLAND OPEN 2017』が開催されます。

開催場所：ヴィエルコポルスカ県、クロトシン市

詳細：<http://www.sumo.org.pl>

### **【予定】プラガ区クパワの夜の七夕【6月24日(土)12時～19時】**

ワルシャワ市にて、喜びの公園主催による『プラガ区クパワの夜の七夕』が開催されます。日本とポーランドの手作り品の販売ブース、様々なワークショップ（折り紙、書道、紙芝居、着付け）、日本とポーランドのダンスパフォーマンスなどが予定されています。

開催場所：マゾフシェ県、ワルシャワ市、Centrum Kreatywności, ul. Targowa 56

詳細：<https://www.facebook.com/events/208805306301711/>

### **【予定】平安貴族になる方法【7月8日(土)15時～19時】**

ワルシャワ市にて、ワルシャワ大学日本学科の学生グループ「たけのこプロジェクト」主催による『平安貴族になる方法』が開催されます。平安時代の文化についての講演、または様々なワークショップ（書道、色目の襲、琴、日本の遊び）などが予定されています。

開催場所：マゾフシェ県、ワルシャワ市、アジア太平洋博物館, ul. Solec 24

詳細：<http://www.muzeumazji.pl/wydarzenia/zostac-arystokrata-dawnej-japonii/>

## 読者からのお知らせ

### **【予定】詩とピアノの夜【6月26日(月)17時30分～18時30分】**

日本語での詩の朗読とピアノ演奏。入場無料。

開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター（住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa）

**【予定】日本のビジュアル系ロックバンド「Imaginary Machete Swinger」のコンサート【6月27日(火)20時～】**

無料の入場券：会場窓口にて「Ambasada Japonii」と伝えていただくことで、日本人のお客様先着20名様に無料の入場券が配布されます(無くなり次第終了)。

開催場所：ヴィエルコポルスカ県、ポズナン市、Blue Note Jazz Club, ul. Kościuszki 79

詳細：<http://bluenote.poznan.pl/event/imaginary-machete-swinger-japonia/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

**皆様からの情報提供をお待ちしています**

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまで御連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますので御了承ください。)

**【お問い合わせ・配信登録】**

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまで御連絡ください。

大使館ウェブサイト([http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm))も併せて御覧ください。

[news@mail@wr.mofa.go.jp](mailto:news@mail@wr.mofa.go.jp) (御連絡は電子メールでお願いします。)